

NSG
GROUP

NSG グループ

2011年3月期 第1四半期 決算報告
(2010年4月1日～6月30日)

日本板硝子株式会社
2010年8月5日

NSGグループ:第1四半期決算

(2010年4月-2010年6月)

アジェンダ

- ・ 決算概要
- ・ 需要および事業状況
- ・ まとめ

要点: 2010年4月-6月期

- 市場状況は安定化しており、一部地域・分野に見られる改善を反映した業績
- 持分法適用会社の業績が改善
- 構造改革施策によるコスト削減効果が引き続き実現
- 市場環境の改善を反映し、業績予想を修正

NSGグループ:第1四半期決算

(2010年4月-2010年6月)

アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
- まとめ

連結損益計算書

(億円)	11年3月期 4月-6月期	10年3月期 4月-6月期	前年比
売上高	1,480	1,436	3%**
暖簾等償却前営業利益*	69	(64)	
暖簾等償却費*	(42)	(46)	
営業利益	27	(110)	
営業外損益	(17)	(48)	
経常利益	10	(158)	
特別損益	3	(11)	
税前利益	13	(169)	
当期純利益	2	(157)	
EBITDA	151	42	260%

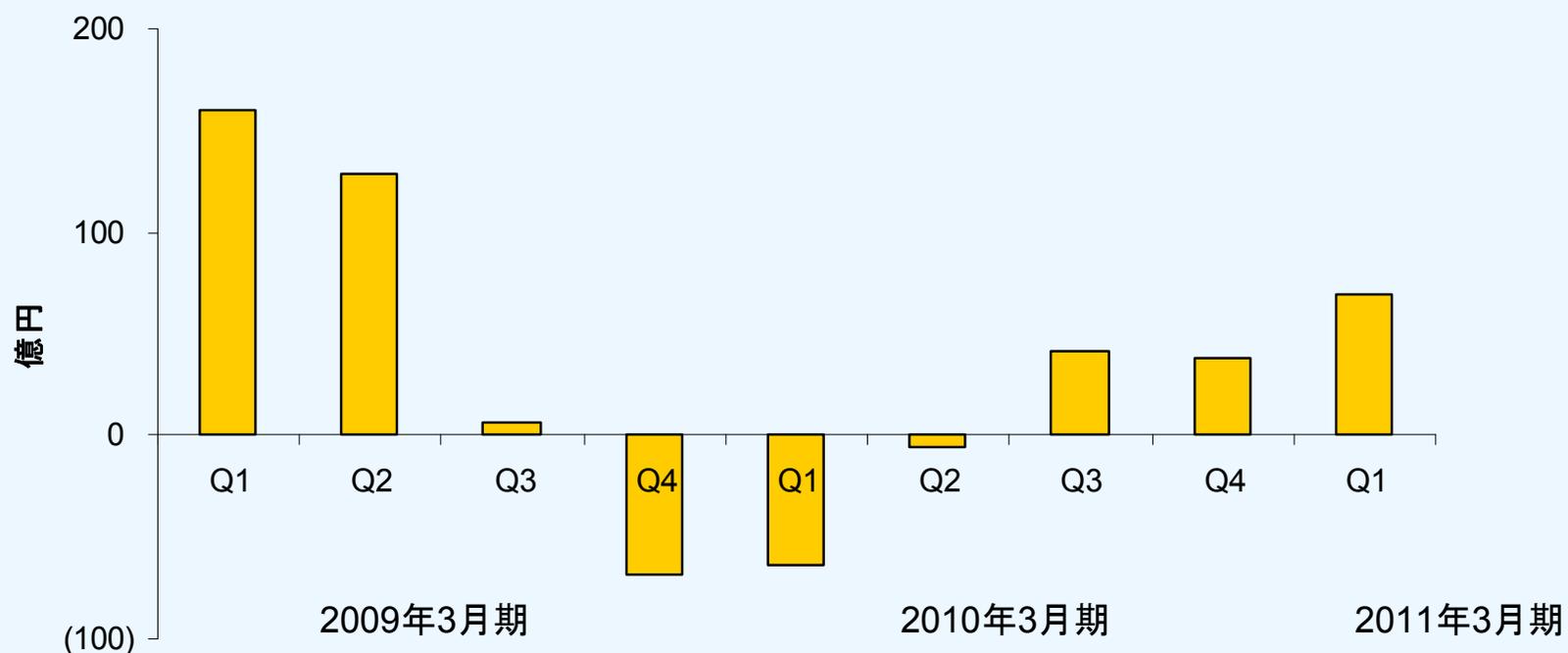
* P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

** 為替変動を除くと+9%

税引き後黒字化

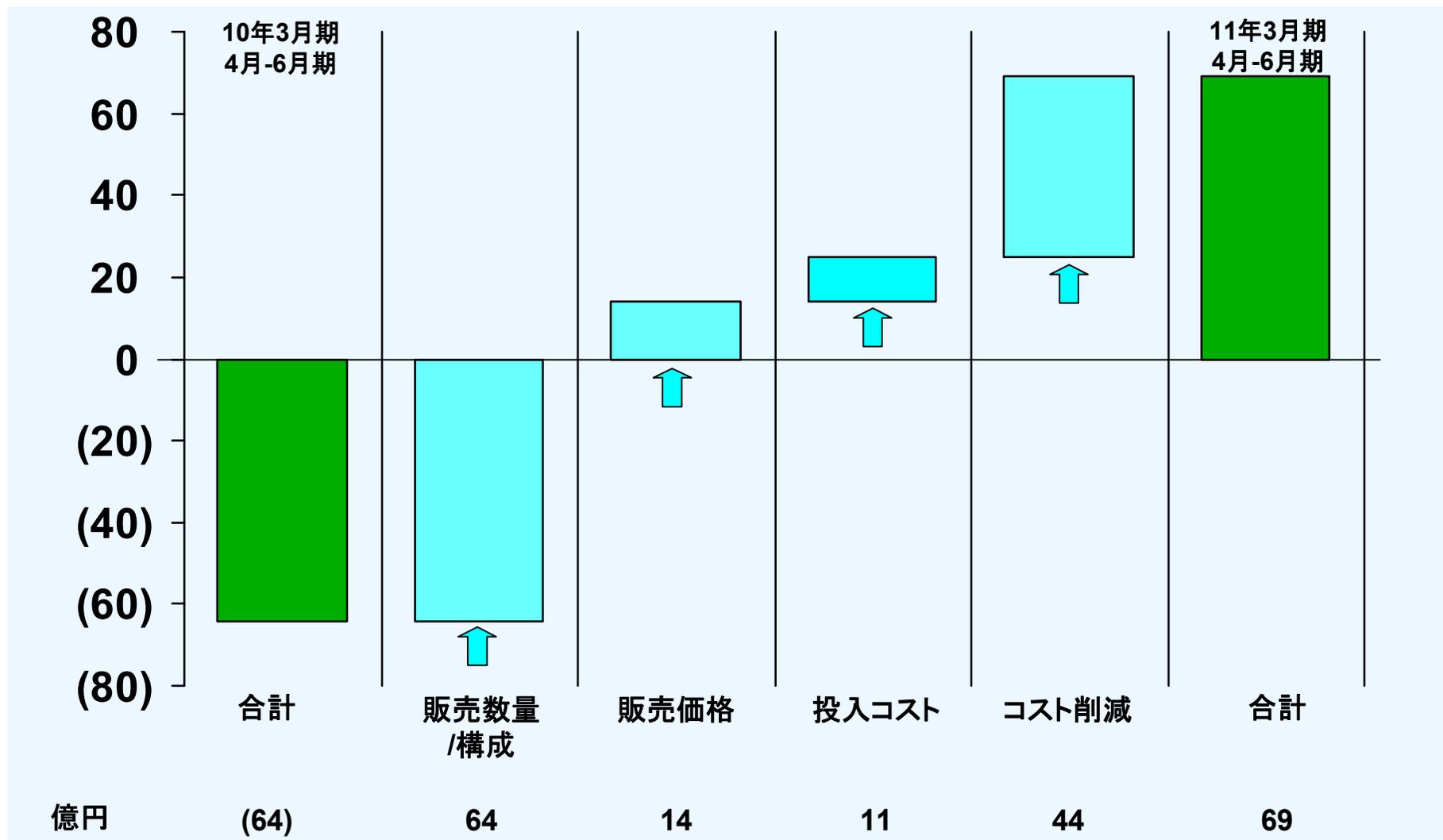
四半期毎の営業利益動向

暖簾等償却前営業利益



最近の四半期業績は、市場環境の改善を反映

営業利益差異分析（暖簾等償却前）



営業利益改善中

営業外損益

	11年3月期 4月-6月期 (億円)	10年3月期 4月-6月期 (億円)
持分法投資損益	20	(6)
金融収支	(28)	(28)
雑損益	(9)	(14)
合計	(17)	(48)

持分法適用会社の業績が改善

連結キャッシュフロー

	11年3月期 4月-6月期 (億円)
税金等調整前当期純利益	13
減価償却費及び暖簾償却費	124
運転資本の増減	(41)
税金等の支払額	(34)
関係会社株式等売却益	0
その他	(57)
営業活動によるキャッシュフロー	5
固定資産の取得	(65)
関係会社株式等売却による収入	0
その他	21
投資活動によるキャッシュフロー	(44)
フリーキャッシュフロー	(39)

キャッシュを引き続き重視

主要財務指標 (KPI)

	<u>2010年6月末</u>	<u>2010年3月末</u>
ネット借入(億円)	3,151	3,146
ネット借入/EBITDA	6.2x	7.7x
ネット借入/純資産比率	1.56	1.31
	<u>11年3月期 4月-6月期</u>	<u>10年3月期 4月-6月期</u>
EBITDA/インタレスト・カバレッジ	4.5x	3.6x
営業利益率*	4.7%	-4.5%

* P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

EBITDA回復で財務指標改善

NSGグループ:第1四半期決算

(2010年4月-2010年6月)

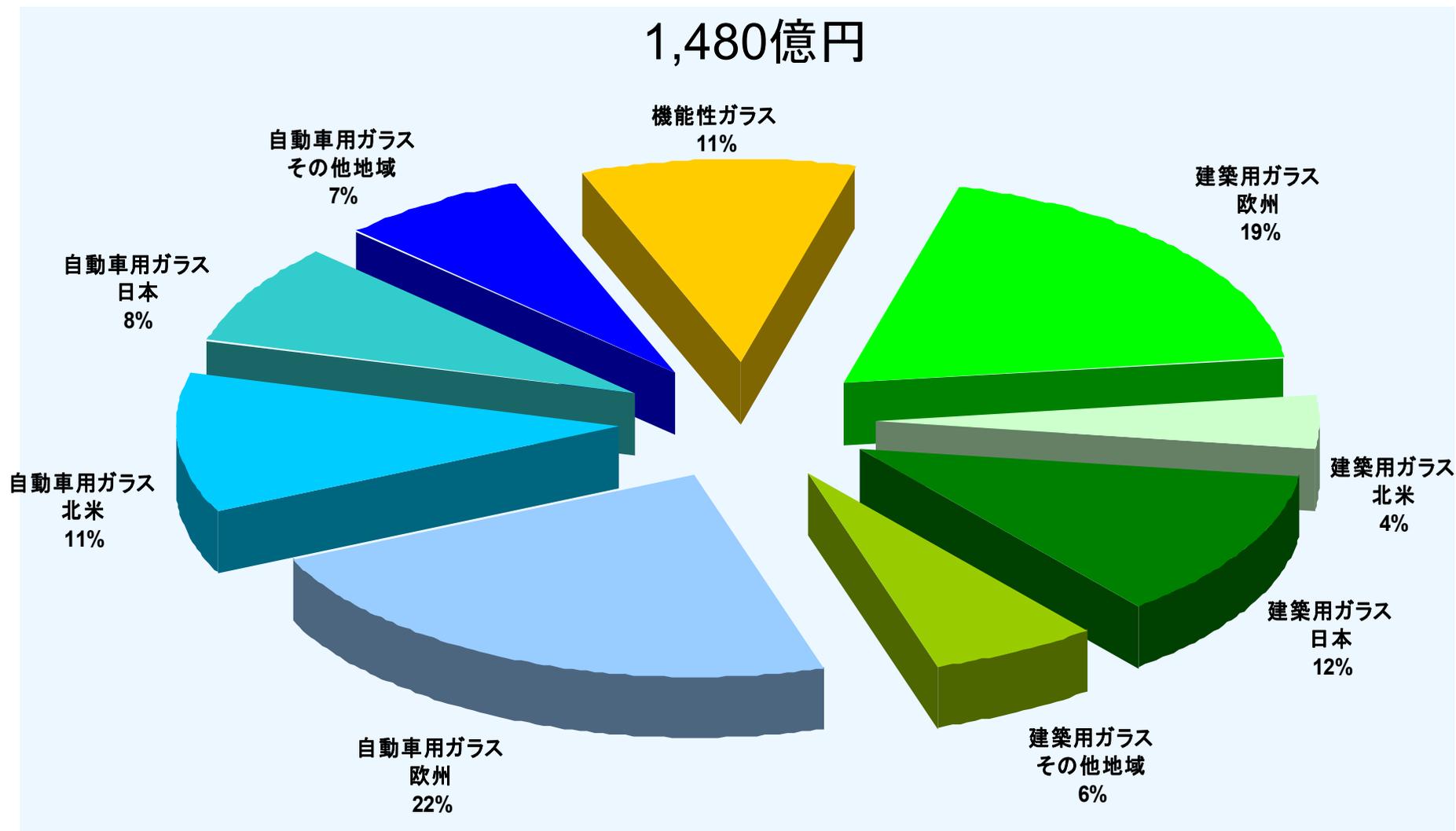
アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
 - 建築用ガラス事業
 - 自動車用ガラス事業
 - 機能性ガラス事業
- まとめ

市場状況改善の兆し

- 欧州: まだら模様だが安定的
 - ドイツ、ポーランド、英国、北欧およびロシアでは徐々に回復
 - 地中海地域、その他では減速したが、これら建築市場での当社ビジネスは限定的
- 北米
 - 住宅は安定的だが、商業ビル市場見通しは悪い
 - 自動車部門は低水準から上昇中
- 日本
 - 建築、自動車とも数量増
- その他地域
 - 南米、中国では建築、自動車、一般消費財について高成長

事業別売上高

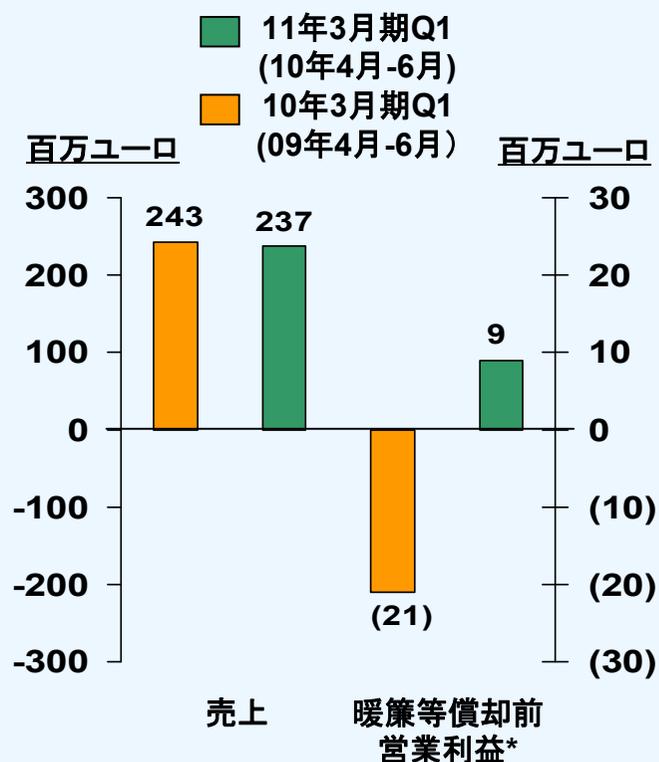


企業会計基準第17号

- 日本企業会計基準第17号“セグメント情報等の開示に関する会計基準”は、2010年4月1日から適用
- その結果、ある項目は「その他」および「調整額」から「各事業部門」に移動し、またその逆の移動も発生する
- ネットの影響はゼロ
- 比較のため、スライド中の2010年3月期の数字は調整済み

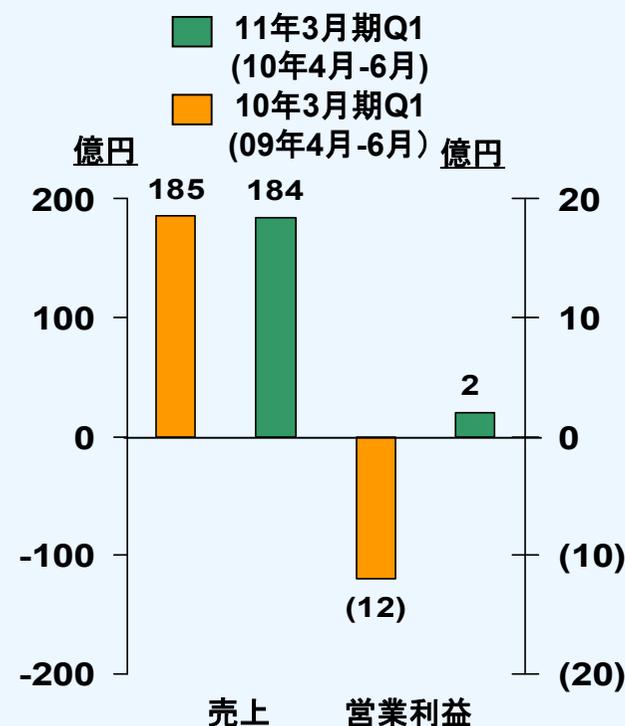
建築用ガラス事業 (10年3月期第1四半期との比較)

欧州



- 販売数量および価格改善がスイス/フランスの川下加工事業売却とエンジニアリング売上減によって相殺
- 販売価格改善、販売数量増とコスト削減により営業利益増

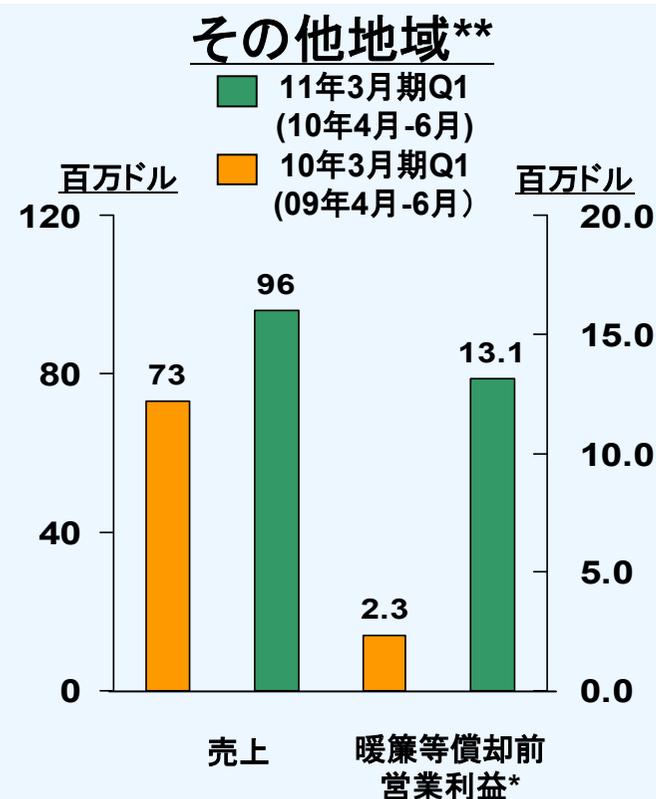
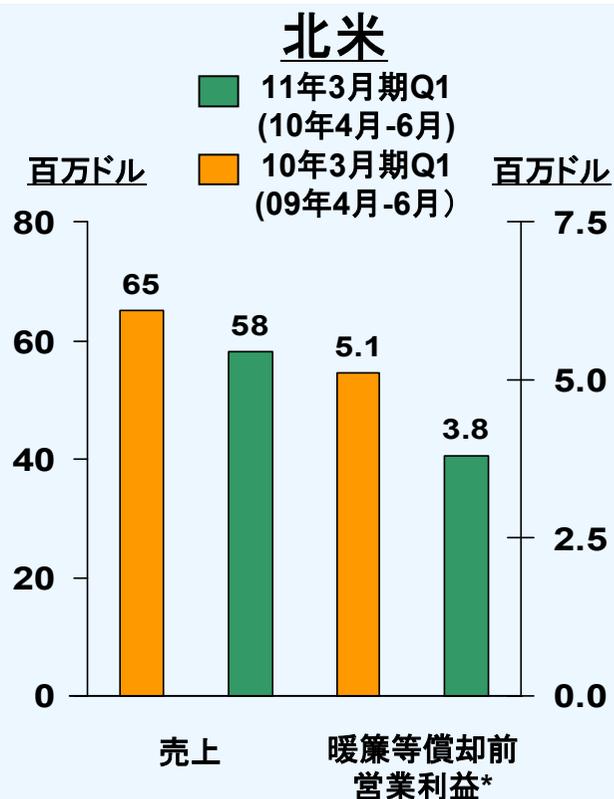
日本



- 販売数量増を販売価格低下が相殺し売上は横這い
- コスト削減と投入コスト低下により営業利益改善

*注： 暖簾等償却はピルキントン社買収関連のみ

建築用ガラス事業 (10年3月期第1四半期との比較)



- 販売価格低下と販売構成の変化により売上減
- コスト削減による増益効果はあるが、販売価格の低下、販売構成の変化と投入コスト高により営業利益は減少

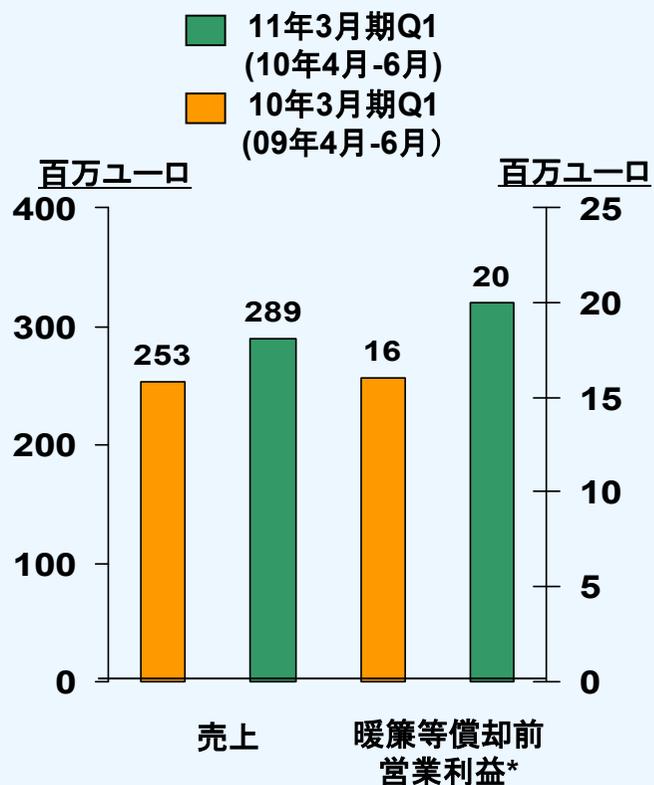
- 販売価格上昇と本年4月1日付けで中国のソーラー向け型板事業(PST)の連結により売上増
- 投入コスト増はあったが、販売価格上昇とPSTの連結で、営業利益増

*注: 暖簾等償却はピルキントン社買収関連のみ

**注: その他地域はアルゼンチン、チリ、中国、マレーシアおよびベトナム

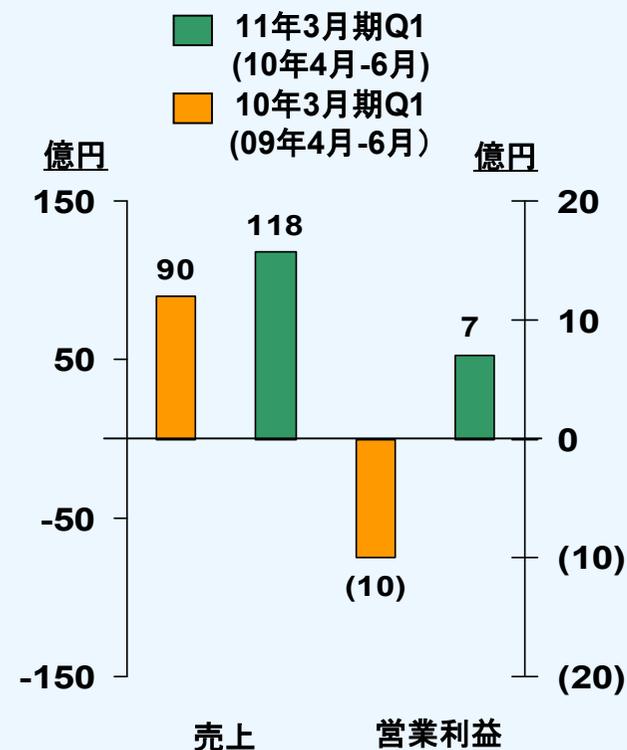
自動車用ガラス事業 (10年3月期第1四半期との比較)

欧州



- 買換え支援措置は終了したが数量増
- 稼働率上昇に伴い堅調に利益改善
- 補修用ガラスの販売は堅調

日本

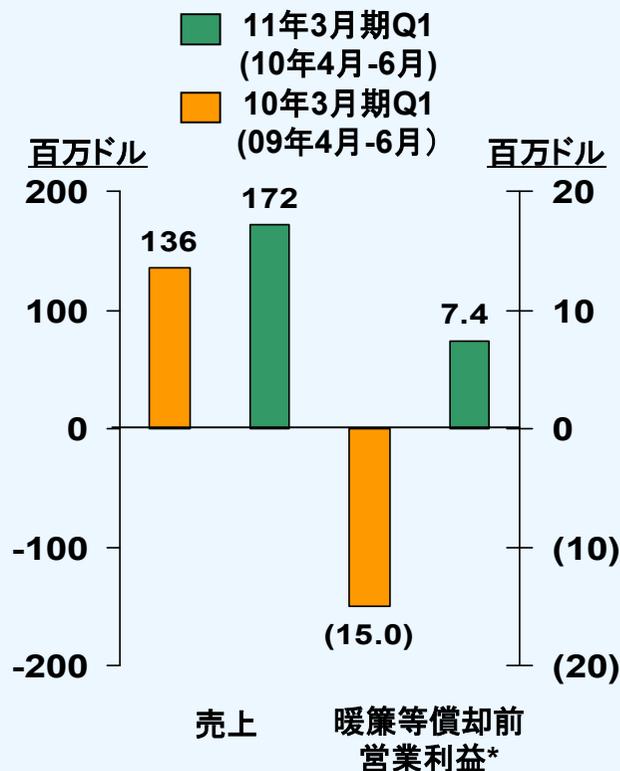


- 買換え支援措置により市場成長継続
- 数量と操業改善により営業利益増

*注: 暖簾等償却はピルキントン社買収関連のみ

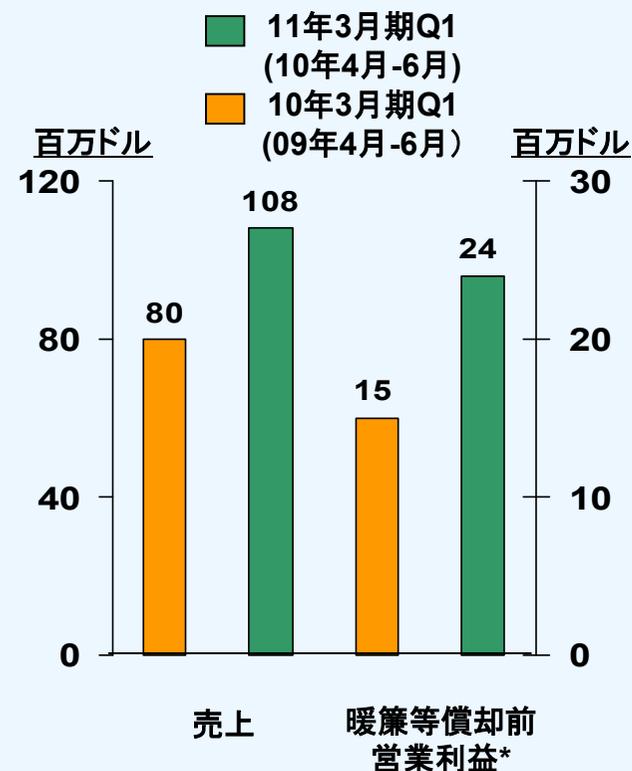
自動車用ガラス事業 (10年3月期第1四半期との比較)

北米



- GMおよびクライスラーが数量増を牽引し市場が回復
- 数量増により稼働率改善
- 補修用ガラス販売は前年並み

その他地域**



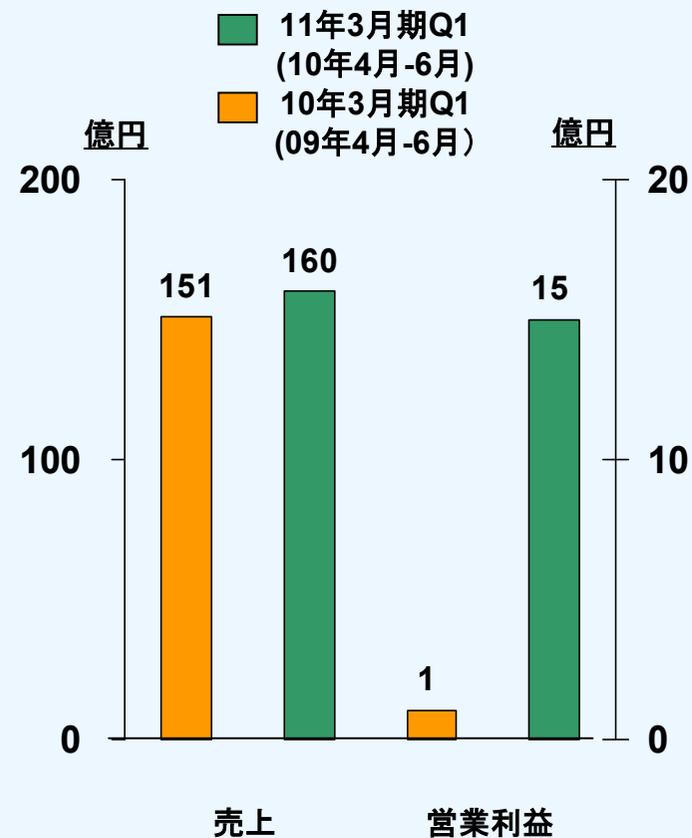
- 市場は引き続き堅調
- 生産数量増と補修用ガラス市場の成長により営業利益改善

*注: 暖簾等償却はピルキントン社買収関連のみ

**注: その他地域はブラジル、アルゼンチン、マレーシアと中国

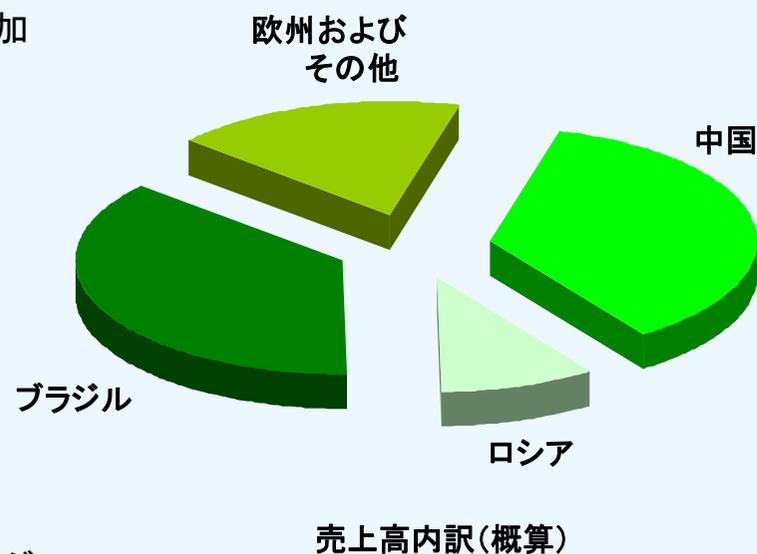
機能性ガラス事業 (10年3月期第1四半期との比較)

- 日本無機の売却を数量増が相殺し売上は横這い
- 稼働率改善とコスト削減により営業利益増
- 多機能プリンターの当四半期需要回復
- 自動車市場回復によってタイミングベルト用ゴムコードと電池用セパレータは改善



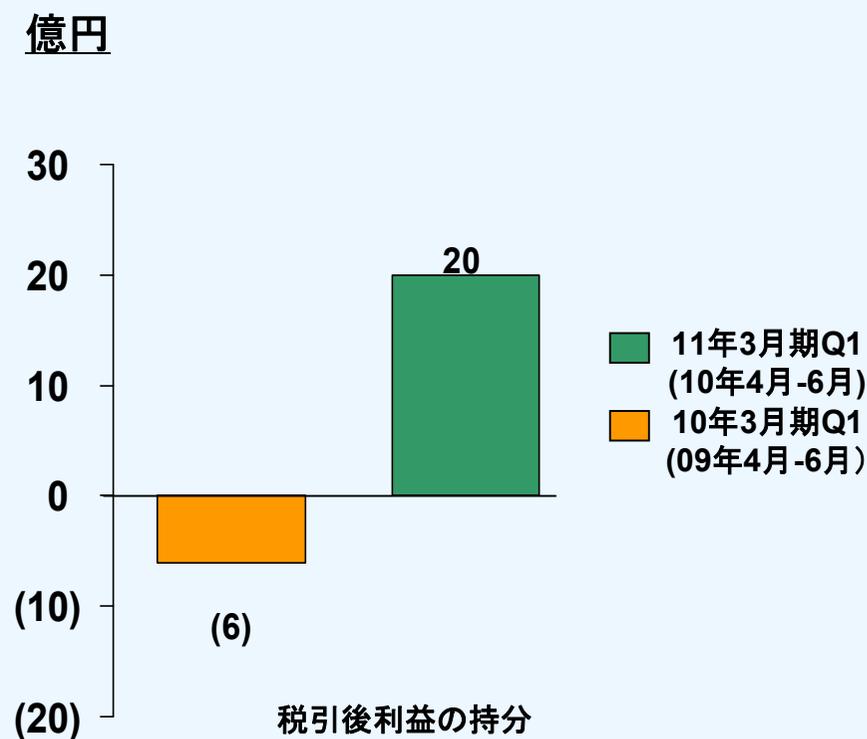
持分法適用会社

- 合併会社業績は、会計基準上は持分法対象となり、売上高は非連結
- 仮に連結すると、持分相当の売上高約500億円/年が増加
- 税引き後利益を営業外損益に表示
- 主たる持分法適用会社は、
 - ブラジル建築用ガラス(セブラセ)
 - 中国建築用ガラス(SYP、CGH、その他)
 - ロシア建築用ガラス
 - ドイツ建築用加工ガラス(フラッハグラス ヴェルンベルグ)
- 売上および税引き後利益が二桁成長中



持分法適用会社(10年3月期第1四半期との比較)

- セブラセ(ブラジルの建築用ガラスの合併会社)は南米市場の堅調さを反映
- 中国での建築用ガラスの合併会社の業績が改善



持分法適用会社の業績が改善

2011年3月期(FY2011)業績見通し修正

(億円)	<u>2011年3月期</u> <u>上半期修正見通し</u>	<u>2011年3月期</u> <u>下半期見通し</u>	<u>2011年3月期</u> <u>通期修正見通し</u>	<u>2011年3月期</u> <u>当初見通し</u>
売上高	3,000	3,000	6,000	6,000
暖簾等償却前営業利益*	180	150	330	280
暖簾等償却費*	(90)	(90)	(180)	(180)
営業利益	90	60	150	100
営業外損益	(30)	(20)	(50)	(60)
経常利益	60	40	100	40
当期純利益	10	0	10	(40)

*P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

市場環境の改善を反映し、業績予想を修正

NSGグループ:第1四半期決算

(2010年4月-2010年6月)

アジェンダ

- ・ 決算概要
- ・ 需要および事業状況
- ・ まとめ

まとめ

- 第1四半期実績は、市場状況の安定化と、一部地域・分野でみられる改善を反映
- 持分法適用会社の業績が改善
- 厳格なキャッシュ・マネジメントを継続
- 構造改革施策によるコスト削減効果が引き続き実現
- 市場環境の改善を踏まえて、業績予想を修正

ご注意

- 当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。
- その要因の主なものとしては、主要市場（欧州、日本、北米、アジア等）の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社

補足資料

事業部門別・地域別売上高 (2011年3月期 4-6月期)

(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
建築用ガラス	184	277	53	89	603
自動車用ガラス	118	338	158	99	713
機能性ガラス	81	17	3	57	158
その他	5	1	0	0	6
合計	388	633	214	245	1,480

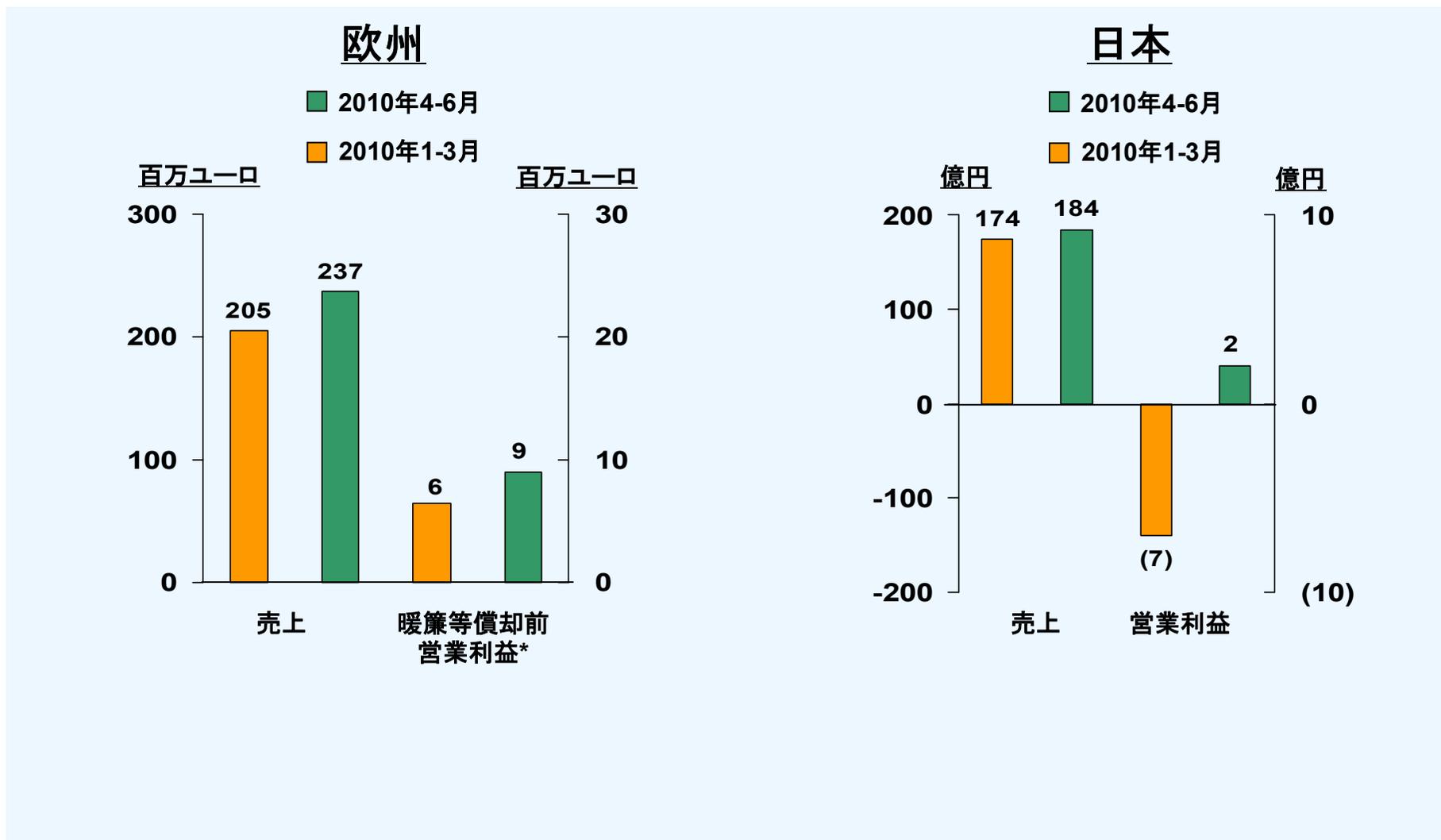
暖簾等償却前 営業利益 (2011年3月期 4-6月期)

(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計	営業利益率
建築用ガラス	2	10	3	13	28	5%
自動車用ガラス	7	23	7	22	59	8%
機能性ガラス	19	1	0	(5)	15	9%
その他	(11)	(11)	(11)	0	(33)	
合計	17	23	(1)	30	69	5%
営業利益率	4%	4%	0%	12%	5%	

暖簾等償却後 営業利益 (2011年3月期 4-6月期)

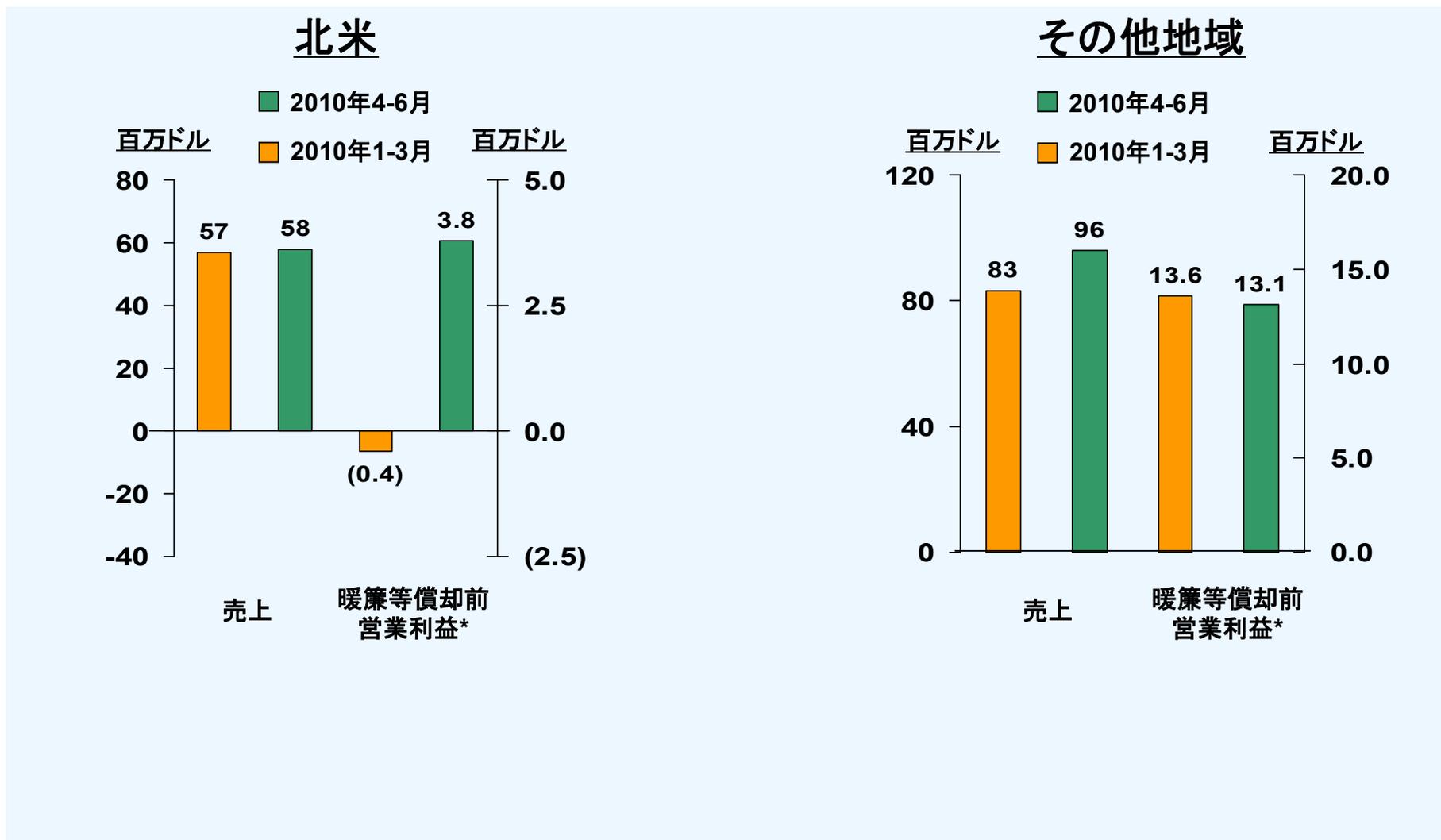
(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計	営業利益率
建築用ガラス	2	10	3	13	28	5%
自動車用ガラス	7	23	7	22	59	8%
機能性ガラス	19	1	0	(5)	15	9%
その他	(11)	(38)	(19)	(7)	(75)	
合計	17	(4)	(9)	23	27	2%
営業利益率	4%	-1%	-4%	9%	2%	

建築用ガラス事業 (四半期比較: 2010年1-3月と2010年4-6月)



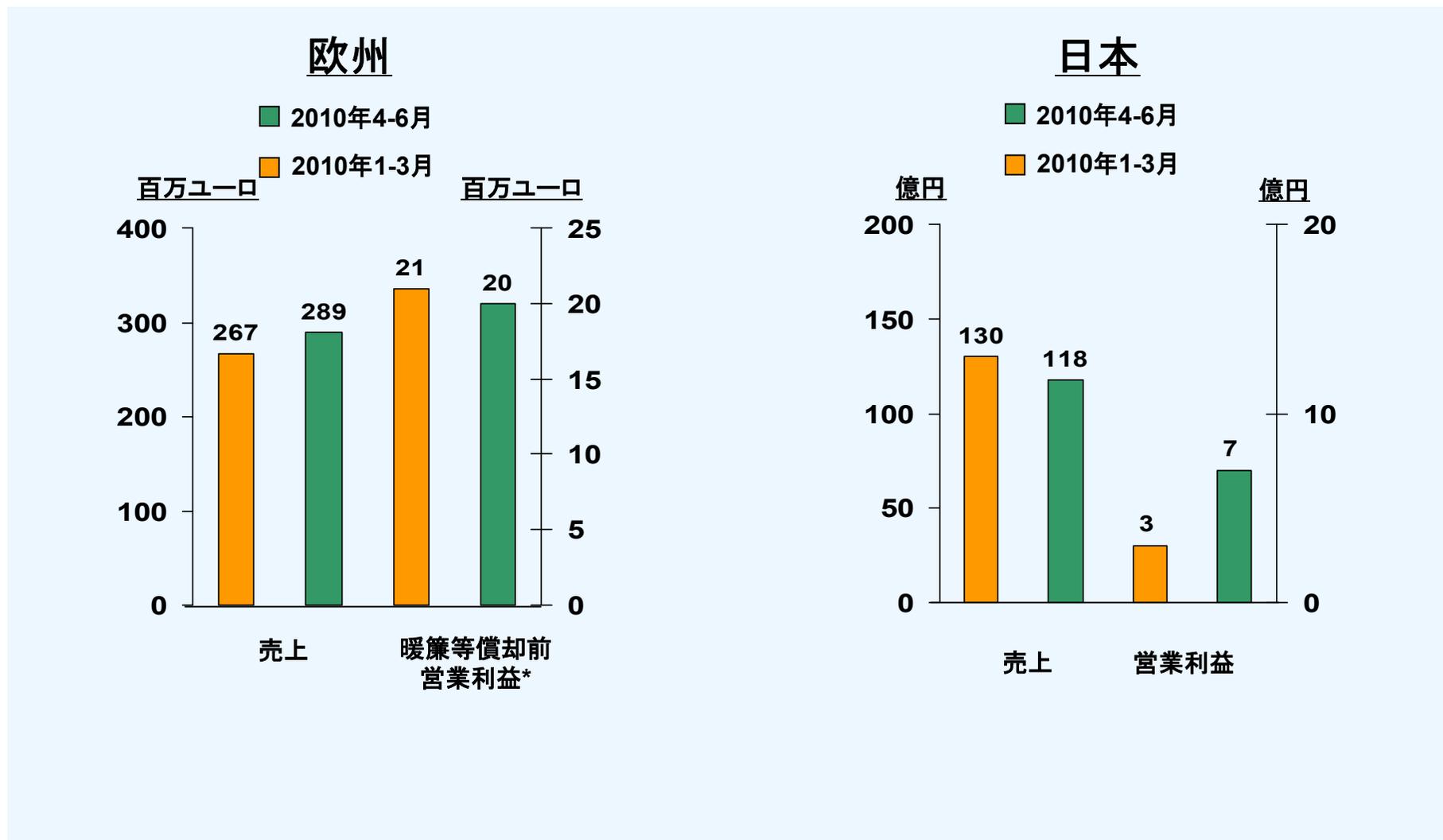
*注: 暖簾等償却はピルキントン社買収関連のみ

建築用ガラス事業 (四半期比較: 2010年1-3月と2010年4-6月)



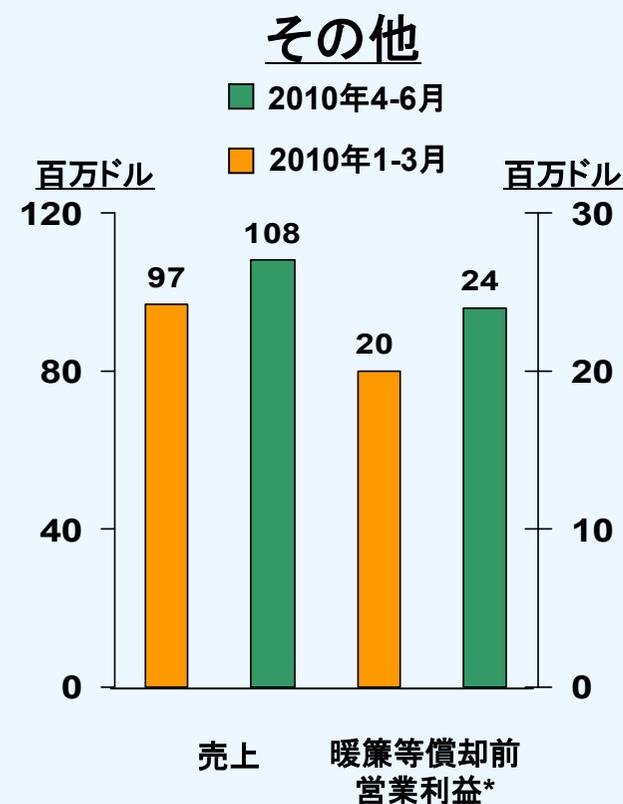
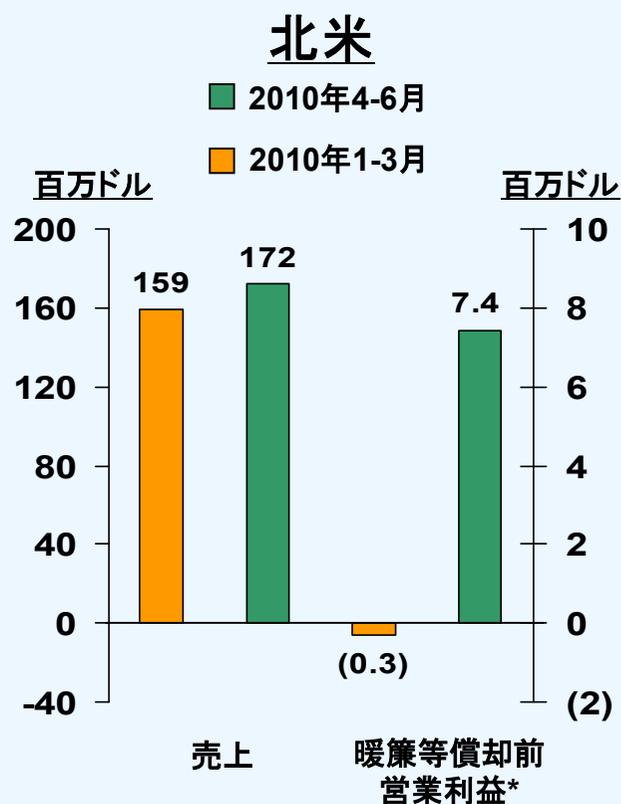
*注: 暖簾等償却はピルキントン社買収関連のみ

自動車用ガラス事業 (四半期比較: 2010年1-3月と2010年4-6月)



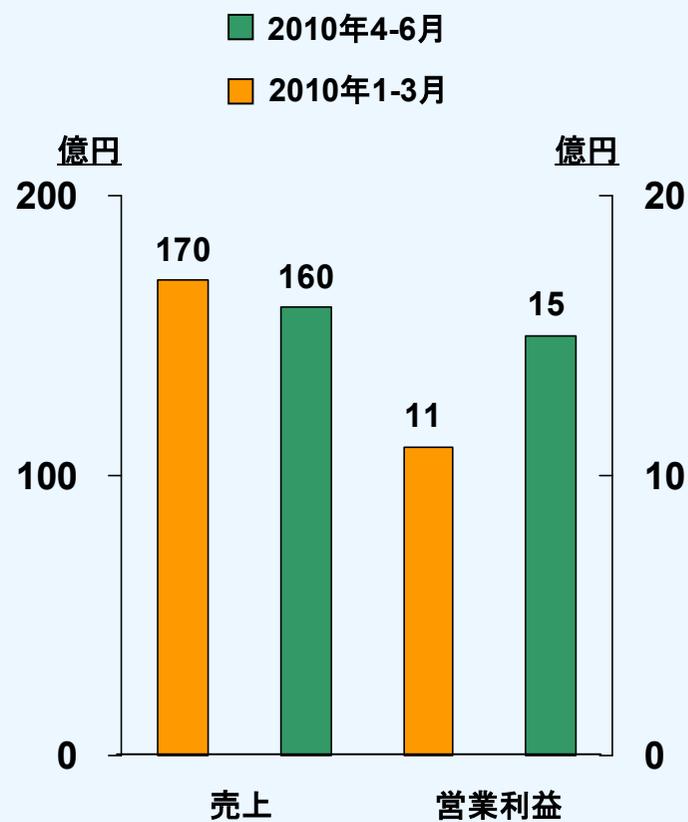
*注: 暖簾等償却はピルキントン社買収関連のみ

自動車用ガラス事業 (四半期比較: 2010年1-3月と2010年4-6月)



*注: 暖簾等償却はピルキントン社買収関連のみ

機能性ガラス事業 (四半期比較: 2010年1-3月と2010年4-6月)



前提為替レート

	11年3月期 4月-6月期	10年3月期 4月-6月期	11年3月期 通期予想 (修正)
期中平均為替レート:			
円/英ポンド	137	151	135
円/ユーロ	117	132	110
円/米ドル	92	97	90
期末為替レート:			
円/英ポンド	133	160	
円/ユーロ	108	136	
円/米ドル	88	96	

NSG
GROUP